
신청서 등의 기재 예

신청서 (공적 연금 급부 등 수급자용)

1 신청자에 관한 정보를 기입하십시오.
신청 날짜, 성명(후리가나), 성별, 생년월일, 현재 주소, 전화번호

2 현재 요코하마시에서의 아동 부양 수당의 인정 상태에 대해 체크 표시하십시오.

(1) 인정을 받은 경우
아동 부양 수당의 증명 번호를 기입하십시오. 아동 부양 수당의 수급자인 분에게는 미리 통지를 송부하였습니다.
통지서의 수신인 용지에 기재 되어 있는 증명 번호를 확인하십시오.

231-0006
요코하마시 나카쿠 혼초 6초메 50번지 10

이곳

요코하마 하마코

증서 번호 : 12345678 #00000000

아동 부양 수당의 인정을 받으신 분은 뒷면을 작성하지 않아도 됩니다.
단, 바로 전(예를 들어 전회, 레이와 3년도 현황 신고부터)에 세대 구성(아동 및 부양 의무자의 증감 등)이 변한 가정 중 그 사실을 요코하마시에 신고하지 않은 사람은 뒷면의 항목 중 변경 사항만을 기입하십시오.

(2) 인정을 받지 않은 경우
증서 번호 칸에는 아무것도 기입하지 마시고 뒷면을 기입하십시오.

3 반드시 【서약·동의사항】을 확인하십시오.

○ 이 칸은 기입하지 마십시오.

様式第3号(第7条関係)

公的年金給付等受給者用

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分) 申請書

横浜市長

受付印

1 【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請者		申請日	令和 ● 年 ● 月 ● 日
フリガナ 氏名	性別	生年月日	
ヨコハマ ハマコ 横浜 浜子	女	昭和 平成	60 4 1
現住所	電話番号		
〒 231-0005 横浜市 中 区 本町6丁目50番地の10	045 (xxx) xxxx		

*記名押印に代えて署名することができます。

2. 児童扶養手当の認定状況

私は、横浜市で児童扶養手当の認定を受けています。(全部支給停止の方も含みます。)
⇒ 証書番号を記入してください。

証 書 番 号							
1	2	3	4	5	6	7	8

- 令和3年度の現況届から世帯構成に変更がない方、又は、世帯構成の変更を以前に横浜市に届け出ている方 ⇒ 裏面の記入は不要です。
- 令和3年度の現況届から、世帯構成に変更があり、届出を行っていない方 ⇒ 裏面の記入が必要です。(変更箇所のみ現在の状況を記入してください。)

私は、児童扶養手当の認定を受けていません。
⇒ 裏面の記入が必要です。

誓約・同意事項

- ・ 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)(以下「給付金」という。)の支給要件に該当します。
- ・ 給付金の支給要件の該当性等を審査するため、必要に応じて関係書類を提出すること、及び横浜市が必要な住民基本台帳情報、税情報や公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ・ 給付金の支給後、本申請書及び申立書等の申請書類の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。
- ・ 既に他の都道府県等で低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金を受給していた場合には、給付金を返還します。
- ・ この申請は、給付金の支給に対してのみ行うもので、他の手当等の支給決定に影響を及ぼすものではありません。児童扶養手当の支給に係る申請又は各欄目に係る書類は改めて提出し、審査を受けることを同意します。

以下の方は、裏面も記入してください。

注意
前述の「2. 児童扶養手当の認定状況」で、
 「私は、児童扶養手当の認定を受けていません。」とチェックした方
 「私は、横浜市で児童扶養手当の認定を受けています。」にチェックし、世帯構成に変更があり、その旨を横浜市に届け出ている方

※審査書類用紙(下記)を必ず記入してください。

連絡事項	前住所地での受給有無	無 ・ 有
不足書類 <input type="checkbox"/> 住民票 <input type="checkbox"/> 収入申立書(本人・扶養義務者) <input type="checkbox"/> 所得申立書(本人・その他) <input type="checkbox"/> 公的年金等の受給が確認できる書類 <input type="checkbox"/> その他申立書()		

뒷면에 계속됩니다.

기재 예 (뒷면)

신청서(공적 연금 급부 등 수급자용)

4 3. 公的年金等の受給状況について

申請者又は受給者(受給者)が受給している公的年金等(又は母の死亡による遺族補償を含む)について記入してください。

公的年金等(遺族補償を含む)	受給者(該当者)・児童	申請者(該当者)・その他
遺族基礎年金 (※国民年金番号: 0123456789)		

※「公的年金」とは、「遺族年金(遺族基礎年金、遺族厚生年金及び遺族共済年金を含む)」、「老齢年金(老齢基礎年金、老齢厚生年金及び遺族共済年金を含む)」、「障害年金(障害基礎年金、障害厚生年金及び障害共済年金を含む)」、「母子年金」、「恩給」等をいいます。

5 4. 監護等児童

令和4年3月31日時点で児童扶養手当の支給要件に該当する児童について記入してください。

No.	氏名(フリガナ)	続柄	性別	障害の有無	生年月日	同居・別居の別 ※
1	ヨコハマ ミナト 横浜 みなと	子	男	否	平成 23年 4月 1日	同居
2					平成 年 月 日	
3					平成 年 月 日	

※「監護等」とは、児童扶養手当の支給資格者が母の場合には監護すること、父の場合には監護かつ生計を同じくすること、養育者の場合には養育すること等をいいます。

※「障害」とは、児童扶養手当法施行令第1条第1項に定める障害の状態をいいます。申請時点において、障害の状態にある者で、18歳到達後最初の3月31日現在、かつその障害が引き続き1年以上継続している状態をいいます。

6 5. 配偶者及び扶養義務者

同居する配偶者又は生計を同じくする扶養義務者※等がある場合は記入してください。(記入人数が4名以上いる場合には、申請書を2枚使用してください。)

配偶者・扶養義務者	氏名	公的年金受給の有無
配偶者		有・無
扶養義務者	横浜 一郎	有・無
扶養義務者		有・無

※扶養義務者とは、申請者と生計を同じくしている(又は申請者が養育者である場合には申請者の生計を維持している)申請者の父、祖父、母、子、孫等の直系血族をいいます。

7 6. 児童扶養手当の支給要件

令和4年4月分の児童扶養手当の支給要件に該当しているかについて確認するため、以下のいずれかに該当する児童を監護等しているかについて、該当する項目のチェック欄(□)に「✓」を入れてください。

支給要件	別途、提出が必要な申請書
<input type="checkbox"/> 父母が婚姻(法律婚)を解消した児童	児童扶養手当受給資格申請書
<input type="checkbox"/> 父母が婚姻(事実婚)を解消した児童	
<input checked="" type="checkbox"/> 父または母が死亡した児童	
<input type="checkbox"/> 父または母が障害の状態にある児童	
<input type="checkbox"/> 父または母の生死が明らかでない児童	
<input type="checkbox"/> 父または母が引き続き1年以上遺棄している児童	
<input type="checkbox"/> 父または母が配偶者暴力防止法による保護命令を受けた児童	
<input type="checkbox"/> 父または母が引き続き1年以上拘禁されている児童	
<input type="checkbox"/> 母が婚姻によらないで懐胎した児童	

※「遺棄」とは、父または母が児童と同居しないで監護義務をまったく放棄している場合をいいます。

8 7. 金融機関口座

※申請者の口座のみです。

金融機関名	支店名	分類	口座番号(口座でお知らせください)	口座名義(フリガナのみ) ※通帳の表記に合わせてください。
●●	▲▲	普通	0123456	ヨコハマ ハマコ

※ゆうちょ銀行を選択された場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

※長期開入出金のない口座を記入しないで下さい。

4 신청자 또는 보호·감독하고 있는 아동이 수급하고 있는 공적 연금 등※에 대해 기입하십시오. ※부 또는 모의 사망에 의한 유족 보상을 포함합니다.

공적 연금 등의 종류, 기초 연금 번호, 수급자

5 레이와 4년 3월 31일 시점에 아동 부양 수당의 지급 요건에 해당하는 아동에 대해 기입하십시오.

성명(후리가나), 관계, 성별, 장애 유무, 생년월일, 동거 또는 별거

※여기에 기입할 수 있는 아동이란, 18세가 된 후 최초의 3월 31일이 레이와 5년 3월 31일 이후인 아동 또는 신청 시점에 장애 상태가 있는 20세 미만의 사람이 대상입니다.

※"장애"란, 아동 부양 수당법 시행령 제1조 제1항에 의거한 장애 상태를 말합니다. 장애 상태에 있는 사람으로 18세가 된 후 최초의 3월 31일을 경과하고 또한 20세 미만인 사람에 대해서는 장애 상태를 확인 받을 경우가 있습니다.

※보호·감독하고 있는 아동이 4명 이상으로 다 적으실 수 없을 경우에는 신청서를 2장 사용하십시오. 이때에는 앞면의 신청자 정보와 추가할 아동만 기입하셔도 상관없습니다.

아동과 별거하고 있으나, 보호·감독하고 있을 경우에는 별도의 별거 보호·감독 신청서가 필요합니다.

6 동거하는 배우자 및 함께 가계를 유지하는 부양 의무자가 있을 경우에는 기입하십시오. 또한 그러한 공적 연금 등의 수급 상황에 대해 체크하십시오.

※부양 의무자란 신청자와 생계를 같이 하고 있는 (또는 신청자가 양육자인 경우에는 신청자의 생계를 유지하고 있는) 신청자의 부모, 조부모, 자, 손 등의 직계 혈족을 말합니다. ※부양 의무자 등이 4명 이상으로 다 적으실 수 없을 경우에는 신청서를 2장 사용하십시오. 이때에는 앞면의 신청자 정보와 추가할 부양 의무자만 기입하셔도 상관없습니다.

부양 의무자 등이 있을 경우에는 신청자 본인과는 별도로 부양 의무자의 수입(소득)액 신청서의 제출이 필요합니다.

7 레이와 4년 4월분의 아동 부양 수당의 지급 요건에 해당하는 항목에 체크 표시하십시오.

8 입금 가능한 은행계좌를 기입하십시오. 반드시 통장의 기재 내용을 확인한 뒤 기입하십시오. 계좌 명의를 가타카나로 적어주십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]

주민표, 공적 연금 등의 수급을 증명하는 서류, 각종 신청서 등
※아동 부양 수당의 인정을 받으신 분은 필요하지 않습니다.

신청서 (가계 급변자용)

様式第3号(第7条関係)

家計急変者

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分) 申請書

横浜市長

受付印

【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請者

フリガナ	氏名	性別	生年月日
ヨコハマ ハマコ	横浜 ハマコ	女	令和 60 4 1 平成 60 4 1
現住所		電話番号	
〒231-0005 横浜市 中 区 本町6丁目50番地の10		045 (xxx) xxxx	

* 記名原則に代えて署名することができます。

2. 児童扶養手当の認定状況

私は、横浜市で児童扶養手当の認定を受けています。(全部支給停止の方も含まれます。)
⇒ 証書番号を記入してください。

証書番号							
1	2	3	4	5	6	7	8

→ 令和3年度の現況届から世帯構成に変更がない方、又は、世帯構成の変更を以前に横浜市に届け出ている方 ⇒ 表面の記入は不要です。
→ 令和3年度の現況届から、世帯構成に変更があり、届出を行っていない方 ⇒ 表面の記入が必要です。(変更箇所のみ現在の状況を記入してください。)

私は、児童扶養手当の認定を受けていません。
⇒ 表面の記入が必要です。

【誓約・同意事項】

- 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)(以下給付金)と(う。)の支給要件に該当します。
- 給付金の支給要件の発生要件を審査するため、必要に応じて関係機関を提出すること、及び横浜市の必要な住民基本台帳情報、税情報や公的年金情報等の提供を行うことと必要な資料の提供を他の行政機関に求める提供することに同意します。
- 給付金の支給後、本申請書及び申立書等の申請書類の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。
- 給付金の支給後、給付金の支給に当たっての行為のうち、他の手続等の支給決定に影響を及ぼすものではありません。児童扶養手当の支給に係る申請又は各届出に係る書類は改めて提出し、審査を受けることに同意します。

注意

以下の方は、裏面も記入してください。

前掲の「2. 児童扶養手当の認定状況」で、
①「私は、児童扶養手当の認定を受けていません。」とチェックした方
②「私は、横浜市で児童扶養手当の認定を受けています。」にチェックし、世帯構成に変更があり、その旨を横浜市に届け出ている方

※裏面の利用欄「2」に記入してください。

連絡事項	前住所での受給有無	無	有
不足書類 <input type="checkbox"/> 住民票 <input type="checkbox"/> 収入申告書(本人・扶養義務者) <input type="checkbox"/> 公的年金等の受給が確認できる書類 <input type="checkbox"/> その他申請書()			

1. 신청자에 관한 정보를 기입하십시오.
신청 날짜, 성명(후리가나), 성별, 생년월일, 현재 주소, 전화번호

2. 현재 요코하마시에서의 아동 부양 수당의 인정 상태에 대해 체크 표시하십시오.

(1) 인정을 받은 경우
아동 부양 수당의 증서 번호를 기입하십시오. 아동 부양 수당의 수급자인 분에게는 미리 통지를 송부하였습니다.
통지서의 수신인 용지에 기재되어 있는 증서 번호를 확인하십시오.

231-0006
요코하마시 나카쿠 혼초 6초메 50번지 10

이곳
요코하마 하마코
증서 번호 : 12345678 #00000000

아동 부양 수당의 인정을 받으신 분은 뒷면을 작성하지 않아도 됩니다. 단, 바로 전(예를 들어 전화, 레이와 3년도 현황 신고부터)에 세대 구성(아동 및 부양 의무자의 증감 등)이 변한 가정 중 그 사실을 요코하마시에 신고하지 않은 사람은 뒷면의 항목 중 변경 사항만을 기입하십시오.

(2) 인정을 받지 않은 경우
증서 번호 칸에는 아무것도 기입하지 마시고 뒷면을 기입하십시오.

3. 반드시 【서약·동의사항】을 확인하십시오.

○ 이 칸은 기입하지 마십시오.

뒷면에 계속됩니다.

신청서 (가계 급변사용)

- 4 신청 시점에 아동 부양 수당의 지급 요건에 해당하는 아동에 대해 기입하십시오.
성명(후리가나), 관계, 성별, 장애의 유무, 생년월일, 동거 또는 별거

※여기에 기입할 수 있는 아동이란, 18세가 된 후 최초의 3월 31일이 레이와 5년 3월 31일 이후인 아동 또는 신청 시점에 장애 상태가 있는 20세 미만의 사람이 대상입니다.
※"장애"란, 아동 부양 수당법 시행령 제1조 제1항에 의거한 장애의 상태를 말합니다. 장애 상태에 있는 사람으로 18세가 된 후 최초의 3월 31일을 경과하고 또한 20세 미만인 사람에 대해서는 장애 상태를 확인 받을 경우가 있습니다.
※보호·감독하고 있는 아동이 6명 이상으로 다 적으실 수 없을 경우에는 신청서를 2장 사용하십시오. 이때에는 앞면의 신청자 정보와 추가할 아동만 기입하셔도 상관없습니다.

아동과 별거하고 있으나, 보호·감독하고 있을 경우에는 별도의 별거 보호·감독 신청서가 필요합니다.

- 5 동거하는 배우자 및 함께 가계를 유지하는 부양 의무자가 있을 경우에 기입하십시오. 또한 그러한 공적 연금 등의 수급 상황에 대해 체크하십시오.

※부양 의무자란 신청자와 생계를 같이 하고 있는 (또는 신청자가 양육자인 경우에는 신청자의 생계를 유지하고 있는) 신청자의 부모, 조부모, 자, 손 등의 직계 혈족을 말합니다.
※부양 의무자 등이 4명 이상으로 다 적으실 수 없을 경우에는 신청서를 2장 사용하십시오. 이때에는 앞면의 신청자 정보와 추가할 부양 의무자만 기입하셔도 상관없습니다.

부양 의무자 등이 있을 경우에는 신청자 본인과는 따로 부양 의무자의 수입(소득)액 신청서의 제출이 필요합니다.

- 6 신청 시점에 아동 부양 수당의 지급 요건에 해당하는 항목에 체크 표시하십시오.

- 7 입금 가능한 은행계좌를 기입하십시오. 반드시 통장의 기재 내용을 확인한 뒤 기입하십시오. 계좌 명칭은 가타카나로 적어주십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]

주민표, 각종 신청서 등
※아동 부양 수당의 인정을 받으신 분은 필요하지 않습니다.

3. 監護等児童

申請日時時点で児童扶養手当の支給要件に該当する児童について記入してください。
(転写する児童が6名以上いる場合には、申請書を2枚使用してください。)

No.	氏名 (フリガナ)	続柄	性別	障害の有無	生年月日	同居・別居の別
1	ヨコハマ ミナト 横浜 みなと	子	男	患	平成 令和 23年 4月 1日	同居
2					平成 令和 年 月 日	
3					平成 令和 年 月 日	
4					平成 令和 年 月 日	
5					平成 令和 年 月 日	

※「児童等」は、児童扶養手当の支給資格者が年の満前にはじまること、父の場前には監護かつ生計を同じくすること、養育者の場前には養育すること、をいいます。
※18歳到達後最初の3月31日が令和5年3月31日以後である児童又は申請時点において障害の状態にある20歳未満の者が対象です。
※「障害」とは、児童扶養手当法施行令第1条第1項に定める障害の状態をいいます。申請時点において、障害の状態にある者で、18歳到達後最初の3月31日を超過し、かつ20歳未満である者については、障害の状態を確認させていただく場合があります。

4. 配偶者及び扶養義務者

同居する配偶者又は生計を同じくする扶養義務者[※]等がいる場合は記入してください。(記入人数が4名以上いる場合には、申請書を2枚使用してください。)

配偶者・扶養義務者	氏名	公的年金受給の有無
配偶者		有・無
扶養義務者	横浜 一郎	有・無
扶養義務者		有・無

※扶養義務者とは申請者と生計を同じくしている(又は申請者が養育者である場合には申請者の生計を維持している)申請者の父母、祖父母、子、孫等の直系血族をいいます。

5. 児童扶養手当の支給要件

申請日時時点で児童扶養手当の支給要件に該当しているかについて確認するため、以下のいずれかに該当する児童を監視等しているかについて、該当する項目のチェック欄(□)に「○」を入れてください。

支給要件	別途、提出が必要な申請書
<input checked="" type="checkbox"/> 父母が婚姻(法律婚)を解消した児童	児童扶養手当受給資格申立書
<input type="checkbox"/> 父母が婚姻(事実婚)を解消した児童	
<input type="checkbox"/> 父または母が死亡した児童	
<input type="checkbox"/> 父または母が障害の状態にある児童	
<input type="checkbox"/> 父または母の生死が明らかでない児童	
<input type="checkbox"/> 父または母が引き続き1年以上遺棄している児童	
<input type="checkbox"/> 父または母が配偶者暴力防止法による保護命令を受けた児童	
<input type="checkbox"/> 父または母が引き続き1年以上拘禁されている児童	
<input type="checkbox"/> 母が婚姻によらないで懐胎した児童	
※「遺棄」とは、父または母が児童を同居しない状態を意図して放置している場合をいいます。	

6. 金融機関口座

当申請書の口座のみです。
【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (通帳記載番号を記入)	口座名義(フリガナのみ) (※通帳の裏面に合わせてください)
●●	▲▲	当座	0 1 2 3 4 5 6	ヨコハマ ハマコ

※伊予うちよ銀行を選択された場合は、「課込用の店名・振込種目・口座番号(7桁)」「通帳見開き下部に記載)をご記入ください。
※長期間出入金のない口座を記入しないで下さい。

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)
収入額の申立書(申請者(父又は母)本人用)

○「横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書」と一緒にご提出ください。
○申請者の生活を経済的に支えている扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、「収入額の申立書(扶養義務者等用)」も併せてご提出ください。
○申請者が父母以外の方で、父母に代わって児童を養育している場合は、別紙「収入額の申立書(申請者(養育者)本人用)」を提出してください。

1

申請者

フリガナ
氏名
ヨコハマ ハマコ
横浜 浜子

性別
女

生年月日
昭和 60年 4月 1日
平成

〒231-0005
横浜市 中区 本町6丁目50番地の10

電話番号
045 (xxx) xxx

証書番号
12345678

2

①申請者の前々年(令和2年1月~令和2年12月)の年間収入の内訳をご記入ください。
※年間額をご記入ください。

	金額	注意事項
養育費【A】	2000000	円 ※養育費を受け取っている場合にご記入ください。
給与収入【B】		円 ※給与収入がある場合にご記入ください。 ※「手取額」ではなく、「総収入額」をご記入ください。 ※源泉徴収票などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【C】		円 ※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金相当収入【D】 (a-b)	1277840	円 ※「年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】」で計算した額をご記入ください。
年金収入【a】	1399760	円 ※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金額込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。
児童扶養手当相当額【b】	121920	円 ※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を確認いただき、該当する金額をご記入ください。

※児童扶養手当相当額早見表(年額)

令和2年12月31日時点での児童数	支給額(年額)	※参考(月額)
児童0人	0円	0円
児童1人	121,920円	10,160円
児童2人	183,000円	15,250円
児童3人	219,600円	18,300円
児童4人	256,200円	21,350円

6人以上いる場合は、1人増えるごとに36,600円(年額)を加算してください。

3

②申請者の前々年(令和2年1月~令和2年12月)の年間収入の合計額をご記入ください。

年間収入額
(A+B+C+D) 3277840 円 ※太枠の収入額の合計額をご記入ください

(次ページに続きます。)

기재 예 (앞면)
수입액 신청서 (신청자 [부 또는 모] 본인용)
(공적 연금 급부 등 수급자용)

[신청서를 기입하기 전에]
☑ 이 신청서는 신청자가 부 또는 모일 경우의 양식입니다. 양육자의 경우에는 별지 "수입액 신청서(신청자 [양육자] 본인용)"를 제출하십시오.
☑ 원칙, 신청서와 같이 제출하십시오.
☑ 부양 의무자 등이 있을 경우에는 별지 "수입액 신청서(부양 의무자용)"를 제출하십시오.

1 신청자에 관한 정보를 기입하십시오.
신청 날짜, 성명, 성별, 생년월일, 현재 주소, 전화번호
증서 번호 (아동 부양 수당의 인정을 받게 된 사람만 해당)

2 신청자의 레이와 2년의 수입 상황을 기입하십시오.
양육비, 급여 수입, 사업 수입 또는 부동산 수입, 연금 상당 수입
(연금 수입-아동 부양 수당 상당액)
※급여 소득에 대해서는 실수령액이 아닌 총 수입액을 기재합니다.

※기입할 수입을 증명하는 서류를 첨부하셔야 합니다.
※분실 및 그 외의 이유로 첨부할 수 없는 경우 또는 수입이 없어 증명할 서류가 없을 경우에는 별지 "수입(예정)액 신청서 별지"를 제출하십시오.

3 2에서 기입한 각 수입의 합계를 기입하십시오.

뒷면에 계속됩니다.

기재 예 (뒷면)

수입액 신청서(신청자 [부 또는 모] 본인용)(공적 연금 급부 등 수급자용)

- ④ 신청자가 생계를 같이하면서 양육하고 있는 친족 등(아동 포함)의 성명을 기입하십시오.
- 기입한 친족 등이 16세 이상 23세 미만의 경우에는 "◎"
 - 기입한 친족 등이 70세 이상의 친족, 배우자의 경우에는 "○"로 체크하십시오.

※부양하는 자가 6명 이상으로 다 적으실 수 없을 경우에는 신청서를 2장 사용하십시오. 이때에는 앞면의 신청자 정보와 추가할 정보만 기입하셔도 상관없습니다.

- ⑤ 수입을 판정할 기준액을 결정합니다.
④에 기입한 사람의 인원수에 체크 표시하십시오.

※6명 이상인 경우에는 1명이 늘어날 때마다 475,000엔을 가산한 금액을 기입하십시오.

- ⑥ 신청자의 수입이 선택한 기준액보다 적은지 확인하십시오.

$$\left(\begin{array}{l} \text{기준액} \\ \text{⑤에서 선택한 기준액} \\ + \text{④의 ◎의 수} \times 15\text{만 엔} \\ + \text{④의 ○의 수} \times 10\text{만 엔} \end{array} \right) > \text{③의 연간 수입액}$$

※수입에서 금액이 높아도 각종 공제를 뺀 소득은 낮을 수 있으므로 별지 "소득 신청서"에 따른 신청도 검토해 주십시오.

- 이 칸은 기입하지 마십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]
각종 수입에 관한 증명서(과세 증명서, 장부, 연금 결정 통지서 등)

③要件に該当するか確認してください。

(1) 申請者が生計を同じくしている親族(児童含む)または養っている親族以外の児童(令和2年12月31日時点で扶養を行っている者)の氏名をご記入ください。

フリガナ	該当する場合は◎または○	
氏名	16歳以上23歳未満の親族(◎)	70歳以上の親族、配偶者(○)
ヨコハマ ミナト		
横浜 みなと		

(2) (1)でご記入いただいた方の人数にチェックをしてください。

(1)の人数にチェックしてください。	人数	基準額
<input type="checkbox"/>	0人	3,114,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	1人	3,650,000円
<input type="checkbox"/>	2人	4,125,000円
<input type="checkbox"/>	3人	4,600,000円
<input type="checkbox"/>	4人	5,075,000円
<input type="checkbox"/>	5人	5,550,000円
	ⅰ	
	ⅱ	
	ⅲ	

(3) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

②(2)で選択した基準額	3,650,000	円
ⅱ(1)の◎の数×150,000円		円
ⅲ(1)の○の数×100,000円		円
収入基準額(ⅰ+ⅱ+ⅲ)	3,650,000	円
年間収入額(表面の②)	3,277,840	円

※ 年間収入額が収入基準額を下回っていることを確認してください。
収入で上回っていても、各種控除を差し引いた所得では下回っている場合もありますので、別紙「所得の申立書」による申し立てもご検討ください。

連絡事項

不足書類

- 給与明細や課税証明書など給与収入の証明書類
- 帳簿など事業収入または不動産収入の証明書類
- 年金決定通知など年金収入の証明書類

区: 担当:

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)
収入見込額の申立書(申請者(父又は母)本人用)

○「横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書」と一緒にご提出ください。
○申請者が父母以外の方で、父母に代わって児童を養育している場合は、別紙「収入見込額の申立書(申請者(養育者)本人用)」を提出してください。

1 申請者

フリガナ 氏名 ヨコハマ ハマコ 横浜 浜子	性別 女	記入日 令和4年●月●日 昭和 平成 60 年 4 月 1 日
現住所 〒231-0005 横浜市 中 区 本町6丁目50番地の10		
電話番号 045 (xxx) xxxx	証書番号	

2 ①下記にチェック(☑)してください。

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

※申請者または申請者の生活を経済的に支えている以下の方が新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、収入が減少した場合にチェックしてください。
・申請者の配偶者
・申請者の父母、祖父母、子、孫などの直系血族または兄弟姉妹
(※)申請者本人が児童の父または母の場合は、これらの方が申請者と同居していることが原則となります。
※上記の申請者の生活を経済的に支えている方には、「収入見込額の申立書(扶養義務者等用)」も併せてご提出ください。

3 ②申請者の令和2年2月以降の任意の月の収入(1か月)の内訳及びその合計額をご記入ください。

	令和__年__月	収入内訳	注意事項
養育費【A】	40000	円	※養育費を受け取っている場合に記入ください。
給与収入【B】	150000	円	※給与収入がある場合に記入ください。 ※「手取額」ではなく、「総収入額」をご記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【C】		円	※事業収入又は不動産収入がある場合に記入ください。 ※報酬などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金相当収入【D】 (a-b)		円	※年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】で計算した額をご記入ください。
年金収入【a】		円	※公的年金収入がある場合に記入ください。 ※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等も含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金額改定通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。
児童扶養手当相当額【b】		円	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額半免表を添付いただき、該当する金額をご記入ください。
収入合計額【A+B+C+D】	190000	円	※太枠の収入額の合計額をご記入ください。

4 ③②の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額	2280000	円
---------	---------	---

※児童扶養手当相称額見込(月額)

申請日時点での児童数	支給額(月額)
児童0人	0円
児童1人	19,180円
児童2人	15,250円
児童3人	18,300円
児童4人	21,350円

※3人以上いる場合は、3人以上増えるごとに5,000円(月額)を加算してください。

(次ページに続きます)

※記入した収入を証明する書類が提出できない場合には、「収入(見込)額申立書別紙」を提出してください。

一扶養親族が1人の場合には、③が365万円未満であれば、④の記載は不要です。

기재 예 (앞면)
수입 예정액 신청서(신청자 [부 또는 모] 본인용)
(가계 급변자용)

[신청서를 기입하기 전에]
 이 신청서는 신청자가 부 또는 모일 경우의 양식입니다. 양육자의 경우에는 별지 "수입액 신청서(신청자 [양육자] 본인용)"를 제출하십시오.
 원칙, 신청서와 같이 제출하십시오.
 부양 의무자 등이 있을 경우에는 별지 "수입액 신청서(부양 의무자용)"를 제출하십시오.

- 1 신청자에 관한 정보를 기입하십시오.
기입 날짜, 성명, 성별, 생년월일, 현재 주소, 전화번호, 증서 번호 (아동 부양 수당의 인정을 받게 된 사람만 해당)
- 2 신종 코로나바이러스 감염증의 영향으로 인해 수입이 감소한 것을 체크 표시하십시오.
- 3 신청자의 레이와 2년 2월 이후의 임의의 달의 수입(1개월)을 기입한 뒤에 각 수입을 합계하여 1개월분의 수입을 산출하십시오.
양육비, 급여 수입, 사업 수입, 또는 부동산 수입, 연금 상당 수입 (연금 수입-아동 부양 수당 상당액)
※급여 소득에 대해서는 실수령액이 아닌 총 수입액을 기재합니다.

※기입한 수입을 증명하는 서류를 첨부하셔야 합니다.
※분실 및 그 외의 이유로 첨부할 수 없는 경우 또는 수입이 없어 증명할 서류가 없을 경우에는 별지 "수입(예정)액 신청서 별지"를 제출하십시오.
- 4 ③에서 산출한 수입 합계액을 12배로 하십시오.
이것이 신청자의 수입 예정액이 됩니다.

뒷면에 계속됩니다.

기재 예 (뒷면)

수입 예정액 신청서(신청자 [부 또는 모] 본인용)(가계 급변자용)

- 5 신청자가 생계를 같이하면서 양육하고 있는 친족 등(아동 포함)의 성명을 기입하십시오.
- 기입한 친족 등이 16세 이상 23세 미만의 경우에는 "◎"
 - 기입한 친족 등이 70세 이상의 친족, 배우자의 경우에는 "○"로 체크하십시오.

※부양하는 자가 6명 이상으로 다 적으실 수 없을 경우에는 신청서를 2장 사용하십시오. 이때에는 앞면의 신청자 정보와 추가할 정보만 기입하셔도 상관없습니다.

- 6 수입을 판정할 기준액을 결정합니다.
5에 기입한 사람의 인원수에 체크 표시하십시오.

※6명 이상인 경우에는 1명이 늘어날 때마다 475,000엔을 가산한 금액을 기입하십시오.

- 7 신청자의 수입이 선택한 기준액보다 적은지 확인하십시오.

$$\left[\begin{array}{l} \text{기 준 액} \\ \text{6에서 선택한 기준액} \\ + \text{5의 } \textcircled{\ast} \text{의 수} \times 15\text{만 엔} \\ + \text{5의 } \textcircled{\circ} \text{의 수} \times 10\text{만 엔} \end{array} \right] > \text{4의 연간 수입 예정액}$$

※수입에서 금액이 높아도 각종 공제를 뺀 소득은 낮을 수 있으므로 별지 "소득 신청서"의 신청도 검토해 주십시오.

- 이 칸은 기입하지 마십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]
각종 수입에 관한 증명서(급여 명세, 장부, 연금 결정 통지서 등)

④要件に該当するか確認してください。

(1) 申請者が生計を同じく養っている親族または養っている親族以外の児童の氏名をご記入ください。

フリガナ	該当する場合は◎または○	
氏名	16歳以上23歳未満の親族 (◎)	70歳以上の親族、配偶者 (○)
ヨコハマ ミナト		
横浜 みなど		

(2) (1)でご記入いただいた方的人数にチェックをしてください。
※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(1)の人数にチェックしてください	人数	基準額
<input type="checkbox"/>	0人	3,114,000円
<input type="checkbox"/>	1人	3,650,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	2人	4,125,000円
<input type="checkbox"/>	3人	4,600,000円
<input type="checkbox"/>	4人	5,075,000円
<input type="checkbox"/>	5人	5,550,000円

(3) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

i (2)で選択した基準額	3,650,000	円
ii (1)の◎の数×150,000円		円
iii (1)の○の数×100,000円		円
収入基準額 (i + ii + iii)	3,650,000	円
年間収入額 (表面の㉔)	2,380,000	円

※ 年間収入額が収入基準額を下回っていることを確認してください。
収入で上回っていても、各種控除を差し引いた所得では下回っている場合もありますので、別紙「所得見込額の申立書」による申し立てもご検討ください。

宝庫印等使用欄 (ここから下には記入しないでください)

連絡事項	区:	担当:
不足書類 <input type="checkbox"/> 給与明細や領収証明書など給与収入の証明書類 <input type="checkbox"/> 経簿など事業収入または不動産収入の証明書類 <input type="checkbox"/> 年金決定通知など年金収入の証明書類		

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)
収入額申立書(申請者(養育者)本人用)

○「横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書」と一緒にご提出ください。
○申請者の生活を経済的に支えている扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、「収入額申立書(扶養義務者等用)」も併せてご提出ください。
○申請者が児童の父母の場合は、別紙「収入額申立書(申請者(父又は母)本人用)」を提出してください。

1

申請者	フリガナ 氏名	性別	記入日	令和 4 年 ● 月 ● 日
	ヨコハマ ウミコ 横浜 海子	女	昭和 平成	23 年 4 月 1 日
	〒231-0005 横浜市 中 区 本町6丁目50番地の10			
	電話番号	証書番号		
	045 (xxx) xxx	1	2	3
		4	5	6
		7	8	

2

①申請者の前々年(令和2年1月~令和2年12月)の年間収入の内訳をご記入ください。

※年間の額をご記入ください。

	金額	注意事項
養育費【A】	2000000	円 ※養育費の支給を受けている場合にご記入ください。
給与収入【B】		円 ※給与収入がある場合にご記入ください。 ※「手取額」ではなく、「総収入額」をご記入ください。 ※源泉徴収票などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【C】		円 ※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※領収書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金相当収入【D】 (a-b)	1277840	円 ※「年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】」で計算した額をご記入ください。
年金収入【a】	1399760	円 ※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族に對して支給されるものも含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金額改定通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。
児童扶養手当相当額【b】	121920	円 ※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を参照いただき、該当する金額をご記入ください。

※上記以外の収入については別紙を添付してください。

3

※児童扶養手当相当額早見表(年額)

令和2年12月31日時点での児童数	支給額(年額)	※参考(月額)
児童0人	0円	0円
児童1人	121,920円	10,160円
児童2人	183,000円	15,250円
児童3人	219,600円	18,300円
児童4人	256,200円	21,350円

※記入した収入を証明する書類が提出できない場合には、「収入(見込)額申立書別紙」を提出してください。

②前々年(令和2年1月~令和2年12月)の年間収入の合計額をご記入ください。

年間収入額 (A+B+C+D)	3277840	円	※本枠の収入額の合計額をご記入ください。
--------------------	---------	---	----------------------

(次ページに続きます。)

기재 예 (앞면)

수입액 신청서(신청자 [양육자] 본인용)
(공적 연금 급부 등 수급자용)

[신청서를 기입하기 전에]

- 이 신청서는 신청자가 양육자일 경우의 양식입니다. 부 또는 모의 경우에는 별지 "수입액 신청서(신청자 [부 또는 모] 본인용)"를 제출하십시오.
- 원직, 신청서와 같이 제출하십시오.
- 부양 의무자 등이 있을 경우에는 별지 "수입액 신청서(부양 의무자용)"를 제출하십시오.

1 신청자에 관한 정보를 기입하십시오.
기입 날짜, 성명, 성별, 생년월일, 현재 주소, 전화번호
증서 번호 (아동 부양 수당의 인정을 받게 된 사람만 해당)

2 신청자의 레이와 2년 의 수입 상황을 기입하십시오.
양육비, 급여 수입, 사업 수입, 또는 부동산 수입, 연금 상당 수입
(연금 수입-아동 부양 수당 상당액)
※급여 소득에 대해서는 실수령액이 아닌 총 수입액을 기재합니다.

※기입한 수입을 증명하는 서류를 첨부하셔야 합니다.
※분실 및 그 외의 이유로 첨부할 수 없는 경우 또는 수입이 없어 증명할 서류가 없을 경우에는 별지 "수입(예정)액 신청서 별지"를 제출하십시오.

3 2에서 기입한 각 수입의 합계를 기입하십시오.

뒷면에 계속됩니다.

기재 예 (뒷면)

수입액 신청서(신청자 [양육자] 본인용)(공적 연금 급부 등 수급자용)

④ ③要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。

以下のいずれかに該当する児童の養育者ですか。

- ・父が死亡または生死不明かつ母がない児童
- ・母が死亡または生死不明かつ父がない児童
- ・母がなく、かつ、父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
- ・母が婚姻によらないで懐胎した児童であって、母が死亡したも又は母の生死が明らかでないもの
- ・父がなく、かつ母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
- ・父母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
- ・母が婚姻によらないで懐胎した児童に該当するかどうか明らかでない児童

NO → 収入基準A YES → 収入基準B

⑤ (2) 申請者が生計を同じくしている親族(児童含む)または養っている親族以外の児童(令和2年12月31日時点で扶養を行っている者)の氏名をご記入ください。

収入基準Aの方		収入基準Bの方	
フリガナ	該当する場合は◎または○	フリガナ	該当する場合は○
氏名	16歳以上23歳未満の親族(◎)	氏名	70歳以上(配偶者以外)の親族(○)
1	ヨコハマ ミナト 横浜 みなど	1	
2		2	
3		3	
4		4	
5		5	

⑥ (3) (2) でご記入いただいた方的人数にチェックをしてください。

(2) の人数にチェックしてください。		(2) の人数にチェックしてください。			
人数	基準額	人数	基準額		
<input type="checkbox"/>	0人	3,114,000円	<input type="checkbox"/>	0人	3,725,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	1人	3,650,000円	<input type="checkbox"/>	1人	4,200,000円
<input type="checkbox"/>	2人	4,125,000円	<input type="checkbox"/>	2人	4,675,000円
<input type="checkbox"/>	3人	4,600,000円	<input type="checkbox"/>	3人	5,150,000円
<input type="checkbox"/>	4人	5,075,000円	<input type="checkbox"/>	4人	5,625,000円
<input type="checkbox"/>	5人	5,550,000円	<input type="checkbox"/>	5人	6,100,000円
<input type="checkbox"/>	人	円	<input type="checkbox"/>	人	円

⑦ (4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

(3) で選択した基準額	3,650,000 円	i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の◎の数×150,000円	円	ii (2) の○の数×60,000円	円
iii (2) の○の数×100,000円	円	(○以外の氏名がない場合は、○の数×1つ減らして計算)	
収入基準額 (i + ii + iii)	3,650,000 円	収入基準額 (i + ii)	円
年間収入額 (表面の②)	3,277,840 円	年間収入額 (表面の②)	円

※ 年間収入額が収入基準額を下回っていることを確認してください。収入で上回っていても、各種控除を差し引いた所得では下回っている場合もありますので、別紙「所得の申立書(養育者用)」による申し立てもご検討ください。

※ 横浜市使用欄 (ここから下には記入しないでください)

連絡事項				
不足書類	<input type="checkbox"/> 給与明細や課税証明書など給与収入の証明書類	区:	担当:	
	<input type="checkbox"/> 横簿など事業収入または不動産収入の証明書類			
	<input type="checkbox"/> 年金決定通知など年金収入の証明書類			

- ④ ④ ④ ④ 판정할 수입 기준을 선택하십시오.
- 상단의 표에서 규정하고 있는 아동을 보호·감독하고 있지 않은 경우에는 수입 기준A(왼쪽 칸)
 - 상단의 표에서 규정하고 있는 아동을 보호·감독하고 있을 경우에는 수입 기준B(오른쪽 칸)
- ※ 둘 중 하나에 반드시 체크를 하고, 둘 다에 체크하지는 마십시오.

- ⑤ ⑤ ⑤ ⑤ 선택한 구분에 따라 신청자가 생계를 같이하면서 양육하고 있는 친족 등(아동 포함)의 성명을 기입하십시오.
- 수입 기준A의 경우에 체크
 - 기입한 친족 등이 16세 이상 23세 미만의 경우에는 "◎"
 - 기입한 친족 등이 70세 이상의 친족 배우자의 경우에는 "○"
 - 수입 기준B의 경우에 체크
 - 기입한 친족 등이 70세 이상의 친족(배우자 제외)의 경우에는 "○"
- ※ 부양하는 자가 6명 이상으로 다 적으실 수 없을 경우에는 신청서를 2장 사용하십시오. 이때에는 앞면의 신청자 정보와 추가할 정보만 기입하셔도 상관없습니다.

- ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ 선택한 구분에 따라 수입을 판정할 기준액을 결정합니다.
- ⑤에 기입한 사람의 인원수에 체크 표시하십시오.
- ※ 6명 이상인 경우에는 1명이 늘어날 때마다 475,000엔을 가산한 금액을 기입하십시오.

- ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ 선택한 구분에 따라 해당하는 기준액보다 연간 수입이 낮은 지 확인하십시오.

○ 수입 기준A의 기준액의 경우

기준액

⑥에서 선택한 기준액
+ "◎※"의 수×15만 엔
+ "○※"의 수×10만 엔

>

③의

연간 수입액

※◎ 체크한 16세 이상 23세 미만의 친족 등

※○ 체크한 70세 이상의 친족, 배우자

○ 수입 기준B의 기준액의 경우

기준액

⑥에서 선택한 기준액
+ "○※"의 수×6만 엔

>

③의

연간 수입액

※○ 체크한 70세 이상의 친족 (배우자 제외)

※ 수입에서 금액이 높아도 각종 공제를 뺀 소득은 낮을 수 있으므로 별지 "소득 신청서"에 따른 신청도 검토해 주십시오.

○ 이 칸은 기입하지 마십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]
 각종 수입에 관한 증명서(과세 증명서, 장부, 연금 결정 통지서 등)

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分) 収入見込額の申立書(申請者(養育者)本人用)

- 「横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書」と一緒にご提出ください。
- 申請者が父母の場合は、別紙「収入見込額の申立書(申請者(父又は母)本人用)」を提出してください。

1

申請者	フリガナ 氏名 ヨコハマ ウミコ 横浜 海子	性別 女	記入日 令和 4 年 4 月 1 日 昭和 23 年 4 月 1 日
〒231-0005 横浜市 中 区 本町6丁目50番地の10			
電話番号 045 (xxx) xxx	証書番号 1 2 3 4 5 6 7 8		

2

①下記にチェック(☑)してください。

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

※申請者または申請者の生活を経済的に支えている以下の方が新型コロナウイルス感染拡大の影響で、収入が減少した場合にチェックしてください。

- 申請者の配偶者
- 申請者の父母、祖父母、子、孫などの直系血族または兄弟姉妹
- (※)申請者本人が児童の父または母の場合は、これらの方が申請者と同居していることが原則となります。

※上記の申請者の生活を経済的に支えている方がいる場合には、「収入見込額の申立書(扶養義務者等用)」も併せてご提出ください。

3

②申請者の令和2年2月以降の任意の月の収入(1か月)の内訳及びその合計額をご記入ください。

収入内訳	令和__年__月	注	注意事項
養育費【A】		円	※養育費の支給を受けている場合にご記入ください。
給与収入【B】	190000	円	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※「手取額」ではなく、「総収入額」をご記入ください。 ※給与明細などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【C】		円	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※債権などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金相当収入【D】(a-b)		円	※年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】で計算した額をご記入ください。
年金収入【a】		円	※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等も含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金額返還通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。
児童扶養手当相当額【b】		円	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額見込表を確認いただき、該当する金額をご記入ください。
収入合計額【A+B+C+D】	190000	円	※天枠の収入額の合計額をご記入ください。

4

※記入した収入を証明する書類が提出できない場合には、「収入(見込)額申立書別紙」を提出してください。

③ ②の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額 2280000 円

× 12

一扶養親族が1人の場合には、③が365万円未満であれば、④の記載は不要です。
(次ページに続きます)

기재 예 (앞면)
수입 예정액 신청서(신청자 [양육자] 본인용)
(가계 급변자용)

- [신청서를 기입하기 전에]
- 이 신청서는 신청자가 양육자일 경우의 양식입니다. 부 또는 모의 경우에는 별지 "수입액 신청서(신청자 [부 또는 모] 본인용)"를 제출하십시오.
 - 원칙, 신청서와 같이 제출하십시오.
 - 부양 의무자 등이 있을 경우에는 별지 "수입액 신청서(부양 의무자용)"를 제출하십시오.

- 신청자에 관한 정보를 기입하십시오.
기입 날짜, 성명, 성별, 생년월일, 현재 주소, 전화번호
증서 번호 (아동 부양 수당의 인정을 받게 된 사람만 해당)
- 신종 코로나바이러스 감염증의 영향으로 인해 수입이 감소한 것을
체크 표시하십시오.
- 신청자의 레이와 2년 2월 이후의 임의의 달의 수입(1개월)을 기입한
뒤에 각 수입을 합계하고 1개월분의 수입을 산출하십시오.
양육비, 급여 수입, 사업 수입 또는 부동산 수입, 연금 상당 수입
(연금 수입-아동 부양 수당 상당액)
※급여 소득에 대해서는 실수령액이 아닌 총 수입액을 기재합니다.

※기입한 수입을 증명하는 서류를 첨부하여야 합니다.
※분실 및 그 외의 이유로 첨부할 수 없는 경우 또는 수입이 없어 증명할 서류가 없는
경우에는 별지 "수입(예정)액 신청서 별지"를 제출하십시오.

- ③에서 산출한 수입 합계액을 12배로 하십시오.
이것이 신청자의 수입 예정액이 됩니다.

뒷면에 계속됩니다.

기재 예 (뒷면)

수입 예정액 신청서(신청자 [양육자] 본인용)(가계 급변자용)

④要件に該当するか確認してください。
以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。

5

以下のいずれかに該当する児童の養育者ですか。
 ・父が死にまたは生死不明かつ母がない児童
 ・母が死にまたは生死不明かつ父がない児童
 ・母がなく、かつ、父が母亡により引き続き1年以上拘禁されている児童
 ・母が婚姻によらないで産出した児童であって、
 ・母が死にまたは生死不明かつ父が明らかでない児童
 ・父がなく、かつ母が母亡により引き続き1年以上拘禁されている児童
 ・父が母亡により引き続き1年以上拘禁されている児童
 ・母が婚姻によらないで産出した児童に該当するかどうか明らかでない児童

NO → 収入基準A
YES → 収入基準B

6

(2) 申請者が生計を同じくしている親族または養っている親族以外の児童の氏名をご記入ください。【☆】

収入基準Aの方				収入基準Bの方			
フリガナ	氏名	該当する場合は①または② 16歳以上23歳未満の親族 (◎)	該当する場合は③ 70歳以上の親族 (○)	フリガナ	氏名	該当する場合は④ 70歳以上(配偶者以外)の親族	
	ヨコハマ ミナト 横浜 ミナト						
1				1			
2				2			
3				3			
4				4			
5				5			

7

(3) (2) でご記入いただいた方的人数にチェックをしてください。

(2) の人数にチェックしてください。		(2) の人数にチェックしてください。	
人数	収入基準額	人数	収入基準額
<input type="checkbox"/> 0人	3,114,000円	<input type="checkbox"/> 0人	3,725,000円
<input checked="" type="checkbox"/> 1人	3,650,000円	<input type="checkbox"/> 1人	4,200,000円
<input type="checkbox"/> 2人	4,125,000円	<input type="checkbox"/> 2人	4,675,000円
<input type="checkbox"/> 3人	4,600,000円	<input type="checkbox"/> 3人	5,150,000円
<input type="checkbox"/> 4人	5,075,000円	<input type="checkbox"/> 4人	5,625,000円
<input type="checkbox"/> 5人	5,550,000円	<input type="checkbox"/> 5人	6,100,000円
人	円	人	円

8

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

i (3) で選択した基準額	3,650,000円	円	i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の◎の数×150,000円	円	円	ii (2) の○の数×60,000円	円
iii (2) の○の数×100,000円	円	円	(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	円
収入基準額 (i + ii + iii)	3,650,000円	円	収入基準額 (i + ii)	円
年間収入見込額 (表面の③)	2,280,000円	円	年間収入見込額 (表面の③)	円

※ 年間収入額が収入基準額を下回っていることを確認してください。
収入で上回っていても、各種控除を差し引いた所得では下回っている場合もありますので、別紙「所得の申立書(養育者用)」による申し立てもご検討ください。

連絡事項

区: 担当:

不足書類

- 給与明細や課税証明書など給与収入の証明書類
- 帳簿など事業収入または不動産収入の証明書類
- 年金決定通知など年金収入の証明書類

- 5 判定할 수입 기준을 선택하십시오.
 - 상단의 표에서 규정하고 있는 아동을 보호·감독하고 있지 않은 경우에는 수입 기준A(왼쪽 칸)
 - 상단의 표에서 규정하고 있는 아동을 보호·감독하고 있을 경우에는 수입 기준B(오른쪽 칸)

※ 둘 중 하나에 반드시 체크를 하시고, 둘 다에 체크하지는 마십시오.
- 6 선택한 구분에 따라 신청자가 생계를 같이하면서 양육하고 있는 친족 등의 성명을 기입하십시오.
 - 수입 기준A의 경우에 체크
 - 기입한 친족 등이 16세 이상 23세 미만의 경우에는 "◎"
 - 기입한 친족 등이 70세 이상의 친족, 배우자의 경우에는 "○"
 - 수입 기준B의 경우에 체크
 - 기입한 친족 등이 70세 이상의 친족(배우자 제외)의 경우에는 "○"

※ 부양하는 자가 6명 이상으로 다 적으실 수 없을 경우에는 신청서를 2장 사용하십시오. 이때에는 앞면의 신청자 정보와 추가할 정보만 기입하셔도 상관없습니다.
- 7 선택한 구분에 따라 수입을 판정할 기준액을 결정합니다.

6에 기입한 사람의 인원수에 체크 표시하십시오.

※ 6명 이상인 경우에는 1명이 늘어날 때마다 475,000엔을 가산한 금액을 기입하십시오.
- 8 선택한 구분에 따라 해당하는 기준액보다 연간 수입 예정이 낮은 지 확인하십시오.

○ 수입 기준A의 기준액의 경우

기준액

7에서 선택한 기준액 + "◎※"의 수×15만 엔 + "○※"의 수×10만 엔

> 4의 연간 수입 예정액

※◎ 체크한 16세 이상 23세 미만의 친족 등
※○ 체크한 70세 이상의 친족, 배우자

○ 수입 기준B의 기준액의 경우

기준액

7에서 선택한 기준액 + "○※"의 수×6만 엔

> 4의 연간 수입 예정액

※○ 체크한 70세 이상의 친족 (배우자 제외)

※ 수입에서 금액이 높아도 각종 공제를 뺀 소득은 낮을 수 있으므로 별지 "소득 신청서"에 따른 신청도 검토해 주십시오.

○ 이 칸은 기입하지 마십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]
 각종 수입에 관한 증명서(과세 증명서, 장부, 연금 결정 통지서 등)

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)
収入額の申立書(扶養義務者等用)

○「横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書」、「収入額の申立書(申請者(父又は母)本人用)」と一緒にご提出ください。
○申請者の生活を経済的に支えている扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、本申立書(「収入額の申立書(扶養義務者等用)」)をご提出ください。

1 調査

フリガナ 氏名 ヨコハマ ハマコ 横浜 法子	記入日 令和 ● 年 ● 月 ● 日	性別 生年月日 昭和 平成 60 年 4 月 1 日
現住所 〒231-0005 横浜市 中区 本町6丁目50番地の10	電話番号 045 (xxx) xxxx	証書番号

2 ①令和2年12月31日時点で申請者の生活を経済的に支えていた方の属性にチェック(☑)してください。

父母 祖父母 子 孫 曾祖父母 曾孫 兄弟姉妹 配偶者

氏名 **横浜 一郎**

3 ②①で選択した方の前々年(令和2年1月~令和2年12月)の年間収入の内訳をご記入ください。

※年間額をご記入ください。

	金額	注意事項
給与収入【A】	2000000	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※「手取額」ではなく、「 総収入額 」をご記入ください。 ※ 退職給付 などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【B】		※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※ 譲渡 などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金収入【C】	7000000	※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※ 年金決定通知書 、 年金額決定通知書 、 年金支払通知書 などの収入額がわかる書類をご提出ください。

※上記以外の収入については記載不要です。

4 ③前々年(令和2年1月~令和2年12月)の年間収入の合計額をご記入ください。

年間収入額 (A+B+C)	2700000	円
------------------	---------	---

※天枠の収入額の合計額をご記入ください。

(次ページに続きます)

기재 예 (앞면)

수입액 신청서(신청자 [부양 의무자] 본인용)
(공적 연금 급부 등 수급자용)

[신청서를 기입하기 전에]

- 원칙, 신청서와 같이 제출하십시오.
- 부양 의무자 등이 있을 경우에 제출하십시오.

- 1 신청자에 관한 정보를 기입하십시오.
신청 날짜, 성명, 성별, 생년월일, 현재 주소, 전화번호
증서 번호 (아동 부양 수당의 인정을 받게 된 사람만 해당)

※부양 의무자의 정보는 아닙니다.
- 2 신청하는 부양 의무자의 관계를 체크 표시하십시오.
(부모·조부모·자·손·증조부모·증손·형제자매·배우자)

※레이와 2년 12월 31일 시점에 신청자의 생활을 경제적으로 부양한 사람에 한합니다.
- 3 신청자의 레이와 2년 의 수입 상황을 기입하십시오.
급여 수입, 사업 수입 또는 부동산 수입, 연금수입
※급여 소득에 대해서는 실수령액이 아닌 총 수입액을 기재합니다.

※기입한 수입을 증명하는 서류를 첨부하셔야 합니다.
※분실 및 그 외의 이유로 첨부할 수 없는 경우 또는 수입이 없어 증명할 서류가 없을 경우에는 별지 "수입(예정)액 신청서 별지"를 제출하십시오.
- 4 3에서 기입한 각 수입의 합계를 기입하십시오.

뒷면에 계속됩니다.

기재 예 (뒷면)

수입액 신청서(신청자 [부양 의무자용] 본인용)(공적 연금 급부 등 수급자용)

5 ④の方が生計を同じく養っている親族(令和2年12月31日時点で扶養を行っている者)の氏名をご記入ください

フリガナ 氏名	該当する場合は○ 70歳以上(配偶者以外) の親族	フリガナ 氏名	該当する場合は○ 70歳以上(配偶者以外) の親族
1		4	
2		5	
3		6	

6 ④でご記入いただいた人数にチェックをしていただき、要件に該当するかの計算をおこなってください。

④の人数にチェックしてください。	基準額	7 チェック
<input checked="" type="checkbox"/> 0人	3,725,000円	i 左側で選択した基準額 3,725,000 円
<input checked="" type="checkbox"/> 1人	4,200,000円	ii ④の○の数×60,000円
<input type="checkbox"/> 2人	4,675,000円	(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)
<input type="checkbox"/> 3人	5,150,000円	収入基準額(i+ii) 3,725,000 円
<input type="checkbox"/> 4人	5,625,000円	年間収入額(⑧) 2,700,000 円
<input type="checkbox"/> 5人	6,100,000円	

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

※年間収入額が収入基準額を下回っていることを確認してください。収入で上回っていても、各種控除を差し引いた所得では下回っている場合もありますので、別紙「所得の申立書」による申し立てもご確認ください。

8 【重要事項】(各項目を確認しチェック欄(□)に「/」を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

以下のすべての項目を確認しました。

- 【要件】に該当します。
- 収入額の分かる書類(課税証明書や年金額改定通知書等)を提出しています。
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、横浜市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 4 年 ● 月 ● 日

申請者氏名 **横浜 浜子**

扶養義務者氏名 **横浜 一郎**

※扶養義務者(ご本人)は記入しないでください。

連絡事項	区:	担当:
不足書類		

給与明細や課税証明書など給与収入の証明書類
 帳簿など事業収入または不動産収入の証明書類
 年金決定通知など年金収入の証明書類

5 申請한 부양 의무자가 생계를 같이하면서 양육하고 있는 친족의 성명을 기입하십시오.
 • 기입한 친족 등이 70세 이상의 친족(배우자 제외)의 경우에는 "○"로 체크하십시오.

※부양하는 자가 6명 이상으로 다 적으실 수 없을 경우에는 신청서를 2장 사용하십시오. 이때에는 앞면의 신청자 정보와 추가할 정보만 기입하셔도 상관없습니다.

6 수입을 판정할 기준액을 결정합니다.
 5에 기입한 사람의 인원수에 체크 표시하십시오.

※6명 이상인 경우에는 1명이 늘어날 때마다 475,000엔을 가산한 금액을 기입하십시오.

7 부양 의무자의 수입이 선택한 기준액보다 적은지 확인하십시오.

기준액

6에서 선택한 기준액
 + 5의 ○의 수×6만 엔



4의 합계 수입액

※수입에서 금액이 높아도 각종 공제를 뺀 소득은 낮을 수 있으므로 별지 "소득 신청서"에 따른 신청도 검토해 주십시오.

8 확인 사항을 확인한 후에 신청자와 부양 의무자 본인이 각각의 성명을 기입하십시오.

○ 이 칸은 기입하지 마십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]

각종 수입에 관한 증명서(과세 증명서, 장부, 연금 결정 통지서 등)

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)
収入見込額の申立書(扶養義務者等用)

○「横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書」、「収入見込額の申立書(申請者本人用)」と一緒にご提出ください。
○下記にある【要件】を満たす場合に支給の対象となります。
※申請者本人の年間収入見込額も勘案して支給を決定します。

1 申請者

フリガナ 氏名 ヨコハマ ハマコ	性別 女	記入日 令和 4 年 ● 月 ● 日 生年月日 昭和 60 年 4 月 1 日 平成
現住所 〒231-0005 横浜市 中 区 本町6丁目50番地の10		
電話番号 045 (xxx) xxxx	証書番号 1 2 3 4 5 6 7 8	

2 ①申請者の生活を経済的に支えている方の属性にチェック(☑)の上、名前をご記入ください。

父母 祖父母 子 孫 曾祖父母 曾孫 兄弟姉妹 配偶者

名 横法 一郎

3 ②令和2年2月以降の任意の月の収入(1か月)の内訳及びその合計額をご記入ください。

令和__年__月		注意事項
収入内訳	給与収入 [a]	3 0 0 0 0 0 0
	事業収入又は不動産収入 [b]	
	年金収入 [c]	
	収入合計額 [a + b + c]	3 0 0 0 0 0 0

4 ③ ②の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額 3 6 0 0 0 0 0 円

(次ページに続きます。)

기재 예 (앞면)
수입 예정액 신청서(신청자 [부양 의무자] 본인용)
(가계 급변자용)

[신청서를 기입하기 전에]
 원칙, 신청서와 같이 제출하십시오.
 부양 의무자 등이 있을 경우에 제출하십시오.

1 신청자에 관한 정보를 기입하십시오.
신청 날짜, 성명, 성별, 생년월일, 현재 주소, 전화번호
증서 번호 (아동 부양 수당의 인정을 받게 된 사람만 해당)

※부양 의무자의 정보는 아닙니다.

2 신청하는 부양 의무자의 관계를 체크 표시하십시오.
(부모·조부모·자·손·증조부모·증손·형제자매·배우자)

3 신청하는 부양 의무자의 레이와 2년 2월 이후의 임의의 달의
수입(1개월)을 기입한 후에 각 수입을 합계하여, 1개월분의 수입을
산출하십시오.
양육비, 급여 수입, 사업 수입 또는 부동산 수입, 연금 상당 수입
※급여 소득에 대해서는 실수령액이 아닌 총 수입액을 기재합니다.

※기입한 수입을 증명하는 서류를 첨부하셔야 합니다.
※분실 및 그 외의 이유로 첨부할 수 없는 경우 또는 수입이 없어 증명할 서류가 없을
경우에는 별지 "수입(예정)액 신청서 별지"를 제출하십시오.

4 ③에서 산출한 수입 합계액을 12배로 하십시오. 이것이 신청자의 수입
예정액이 됩니다.

뒷면에 계속됩니다.

기재 예 (뒷면)

수입 예정액 신청서(신청자 [부양 의무자] 본인용) (가계 급변자용)

- ⑤ 신청한 부양 의무자가 생계를 같이하면서 양육하고 있는 친족의 성명을 기입하십시오.
- 기입한 친족 등이 70세 이상의 친족(배우자 제외)의 경우에는 "○"로 체크하십시오.

※부양하는 자가 6명 이상으로 다 적으실 수 없을 경우에는 신청서를 2장 사용하십시오. 이때에는 앞면의 신청자 정보와 추가할 정보만 기입하셔도 상관없습니다.

- ⑥ 수입을 판정할 기준액을 결정합니다.
⑤에 기입한 사람의 인원수에 체크 표시하십시오.

※6명 이상인 경우에는 1명이 늘어날 때마다 475,000엔을 가산한 금액을 기입하십시오.

- ⑦ 부양 의무자의 수입이 선택한 기준액보다 적은지 확인하십시오.

기 준 액

⑥에서 선택한 기준액
+ ⑤의 ○의 수 × 6만 엔



④의 합계 수입
예정액

※수입에서 금액이 높아도 각종 공제를 뺀 소득은 낮을 수 있으므로 별지 "소득 신청서"에 따른 신청도 검토해 주십시오.

- ⑧ 확인 사항을 확인한 후에 신청자와 부양 의무자 본인이 각각의 성명을 기입하십시오.

○ 이 칸은 기입하지 마십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]

각종 수입에 관한 증명서 (급여 명세, 장부, 연금 결정 통지서 등)

5

④⑩の方が生計を同じく養っている親族の氏名をご記入ください。【☆】

フリガナ		該当する場合は○ 70歳以上(配偶者以外) の親族	フリガナ		該当する場合は○ 70歳以上(配偶者以外) の親族
氏名			氏名		
1			4		
2			5		
3			6		

6

①の人数にチェックしてください。

人数	基準額
<input checked="" type="checkbox"/> 0人	3,725,000円
<input type="checkbox"/> 1人	4,200,000円
<input type="checkbox"/> 2人	4,675,000円
<input type="checkbox"/> 3人	5,150,000円
<input type="checkbox"/> 4人	5,625,000円
<input type="checkbox"/> 5人	6,100,000円

7

②に該当するかの計算をおこなってください。

左欄で選択した基準額	3,725,000 円
④の○の数×60,000円	円
(○以外の氏名がない場合は、○の数×1つ減らして計算)	円
収入基準額(1+2)	3,725,000 円
年額収入額(③)	3,600,000 円

※ 年額収入額が収入基準額を下回っていることを確認してください。
収入で上回っていても、各種控除を差し引いた所得では下回っている場合もありますので、別紙「所得見込額の申立書」による申し立てもご検討ください。

8

【確認事項】(各項目を確認しチェック欄(□)に【✓】を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

以下のすべての項目を確認しました。
・【要件】に該当します。

- 収入額が分かる書類(給与明細書や年金額改定通知書等)を提出しています。
- 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、横浜市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 ● 年 ● 月 ● 日

申請者氏名 横浜 浜子
扶養義務者氏名 横浜 一郎

※確認事項(ここから下には記入しないでください)

連絡事項	区:	担当:
不足書類		

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分) 所得額の申告書

この「所得額の申告書」は必ず「収入額の申告書」と一緒に提出してください。

氏名 横浜 浜子 属性 本人 父母 祖父 祖母 配偶者

A 収入額の申告書(申請者本人用)の②または「収入額の申告書(世帯世帯長等用)」の②の金額をご記入ください。 年間収入額 4500000 円

控除等

B Aの年間収入額のうち、養育費に係る控除の額(前々年分) 養育費を記入した方

C Aの年間収入額のうち、給与収入に係る給与所得控除の額(前々年分) 給与収入を記入した方 1110000 円

D Aの年間収入額のうち、事業収入、不動産収入に係る必要経費の額(前々年分) 事業収入又は不動産収入を記入した方

E Aの年間収入額のうち、公的年金等収入に係る公的年金等控除の額(前々年分) 年金収入を記入した方 725000 円

Table with 2 columns: 公的年金等収入, 公的年金等控除の額. Rows for 130万円以下, 130万円超410万円以下, 410万円超730万円以下.

Table F: その他の控除. Columns: 控除名, a, b, c, d, e, f, g, h, 円.

※令和2年度の課税計算時に記載のある、以下の控除の金額をご記入ください。 結婚控除【記載額】 児童養育控除【記載額】 小規模企業共済等特別控除【記載額】 障害者控除【27万円】 特別障害者控除【40万円】 寡婦(児童の母の場合を除く)【27万円】 ひとり親控除(児童の父母の場合を除く)【35万円】 障害者学生控除【27万円】

G 社会保険料相当額 80000 円

H 各控除等の控除後の所得額 A - (B + C + D + E + F + G) 年間所得額 2580000 円

一扶養親族が1人の場合には、Hが230万円未満であれば【所得要件】を満たすため、Iの記載は不要です。

(次ページに続きます)

기재 예 (앞면)

소득액 신청서(공적 연금 급부 등 수급자용)

[신청서를 기입하기 전에] 신청서 및 수입액 신청서와 같이 제출하십시오.

- 1 신청하는 사람의 관계를 체크 표시하십시오. (본인·부모·조부모·자·손·증조부모·증손·형제자매·배우자)
2 1에 기입한 사람의 연간 수입액을 기입하십시오. ※함께 제출하는 "수입액 신청서"의 합계 수입액입니다.
3 2의 연간 수입 중 공제되는 금액에 대해 가지고 계신 서류 및 신청서 내에 있는 기준액을 참고하면서 기입하십시오. 사회 보험료 상당액(일괄 8만 엔)도 수입에서 빼십시오.

※사업 수입 및 부동산 수입의 공제 증명에는 장부 등의 증명이 필요합니다. ※분실 및 그 외의 이유로 첨부할 수 없는 경우에는 별지 "소득(예정)액 신청서 별지"를 제출하십시오.

- 4 2에서 3의 각각의 공제를 뺀 연간 소득액을 기입하십시오.

뒷면에 계속됩니다.

기재 예 (뒷면)

소득액 신청서(공적 연금 급부 등 수급자용)

5 적용할 기준액의 구분을 선택하십시오.

- 왼쪽의 기준액에 해당: 부 또는 모, 양육자로 수입 기준A인 사람
 - 오른쪽의 기준액에 해당: 양육자로 수입 기준B, 부양 의무자인 사람
- ※둘 중 하나에 반드시 체크를 하시고, 둘 다에 체크하지는 마십시오.

6 선택한 구분에 따라 소득 판단의 기준액을 결정합니다.
각각의 "수입액 신청서"에서 기입한 사람의 인원수에 체크 표시하십시오.

※6명 이상인 경우에는 1명이 늘어날 때마다 380,000엔을 가산한 금액을 기입하십시오.
※둘 중 하나에 반드시 체크를 하시고, 둘 다에 체크하지는 마십시오.

7 선택한 구분에 따라 해당하는 기준액보다 연간 소득이 낮은 지 확인하십시오.

○왼쪽 칸 기준액의 경우

$$\left[\begin{array}{l} \text{기 준 액} \\ \text{6에서 선택한 기준액} \\ + \text{"수입액 신청서"의 "◎※"의 수} \times 15 \text{만 엔} \\ + \text{"수입액 신청서"의 "○※"의 수} \times 10 \text{만 엔} \end{array} \right] >$$

4의
연간 소득액

※◎: 첨부한 "수입액 신청서"의 뒷면에서 체크한 16세 이상 23세 미만의 친족 등
※○: 첨부한 "수입액 신청서"의 뒷면에서 체크한 70세 이상의 친족, 배우자

○오른쪽 칸 기준액의 경우

$$\left[\begin{array}{l} \text{기 준 액} \\ \text{6에서 선택한 기준액} \\ + \text{"수입액 신청서"의 "○※"의 수} \times 6 \text{만 엔} \end{array} \right] >$$

4의
연간 소득액

※○: 첨부한 "수입액 신청서"의 뒷면에서 체크한 70세 이상의 친족(배우자 제외)

8 확인 사항을 확인한 후에 신청자(성명(후리가나)·생년월일·전화번호)와 부양 의무자 본인(성명)이 기입하십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]

사업 수입 및 부동산 수입에 관한 경비의 증명(장부 등)

1 要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のどちらか当てはまる方を選択してください。

5 「収入額の中立書」(申請者本人用) 収入基準Aの方 その他の方

(2) 「収入額の中立書」(申請者本人用または扶養義務者等用)と同じ人数にチェックしてください。

6

チェックしてください。		基準額	チェックしてください。		基準額
人数	基準額	人数	基準額	人数	基準額
<input type="checkbox"/> 0人	1,920,000円	<input type="checkbox"/> 0人	2,360,000円	<input type="checkbox"/> 1人	2,740,000円
<input type="checkbox"/> 1人	2,300,000円	<input type="checkbox"/> 1人	3,120,000円	<input type="checkbox"/> 2人	3,500,000円
<input checked="" type="checkbox"/> 2人	2,680,000円	<input type="checkbox"/> 2人	3,880,000円	<input type="checkbox"/> 3人	4,260,000円
<input type="checkbox"/> 3人	3,060,000円	<input type="checkbox"/> 3人		<input type="checkbox"/> 4人	
<input type="checkbox"/> 4人	3,440,000円	<input type="checkbox"/> 4人		<input type="checkbox"/> 5人	
<input type="checkbox"/> 5人	3,820,000円	<input type="checkbox"/> 5人		<input type="checkbox"/> 人	
<input type="checkbox"/> 人	円	<input type="checkbox"/> 人		<input type="checkbox"/> 人	

(3) 「収入額の中立書」(申請者本人用または扶養義務者等用)を用いて計算を行ってください。

7

i (2) で選択した基準額	ii 「収入額の中立書」裏面①(1)の○の数×150,000円	iii 「収入額の中立書」裏面②(1)の○の数×100,000円	所得基準額 (i+ii+iii)	年間所得額 (表面のH)
2,680,000円			2,680,000円	2,585,000円

→年間所得額が所得基準額より低いことを確認してください。

8 【確認事項】(各項目を確認しチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

以下のすべての項目を確認しました。

- 控除額が分かる書類(帳簿等)を提出しています。(前ページの口欄を記入した場合のみ)
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、横浜市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

申請者

フリガナ	電話番号
氏名	
ヨコハマ ハマコ	045 (xxx) xxxx
横浜 浜子	生年月日
	昭和 60 年 4 月 1 日
	平成 年 月 日

扶養義務者

氏名

소득 예정액 신청서(가계 급변자)

[신청서를 기입하기 전에]
 신청서 및 수입액 신청서와 같이 제출하십시오.

① 신청하는 분의 관계를 체크 표시하십시오.
 (본인 · 부모 · 조부모 · 자 · 손 · 증조부모 · 증손 · 형제자매 · 배우자)

② ①에 해당하는 분의 연간 수입 예정액을 기입하십시오.
 ※함께 제출하는 "수입 예정액 신청서"의 합계 수입액입니다.

③ ②의 연간 수입 예정 중 공제되는 금액에 대해 가지고 계신 서류 및 신청서 내에 있는 기준액을 참고하면서 기입하십시오. 1개월분의 경비 등은 12개월분으로 산출(12배)하십시오.
 사회 보험료 상당액(일괄 8만 엔)도 수입에서 빼십시오.

※사업 수입 및 부동산 수입의 공제 증명에는 장부 등의 증명이 필요합니다.
 ※분실 및 그 외의 이유로 첨부할 수 없는 경우에는 별지 "소득(예정)액 신청서 별지"를 제출하십시오.

④ ②에서 ③의 각각의 공제를 뺀 연간 소득 예정액을 기입하십시오.

뒷면에 계속됩니다.

様式第4号(第7条関係)

家計急変者用

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分) 所得見込額の申立書

この「所得見込額の申立書」は必ず「収入見込額の申立書」と一緒に提出してください。

1

氏名 **横浜 淳子** 属性 本人 父母 祖父 祖母 孫 曾祖父 曾祖母 兄弟姉妹 配偶者

以下、上記の氏名の方についての必要な情報をご記入してください。

2

A 年間収入見込額 **4000000** 円

控除等

3

B Aの年間収入見込額のうち、養育費に係る控除の見込額(12か月分)

養育費を記入した方 円

C Aの年間収入見込額のうち、給与収入に係る給与所得控除の見込額(12か月分)

給与収入を記入した方 **1340000** 円

給与所得控除

D Aの年間収入見込額のうち、事業収入、不動産収入に係る必要経費の見込額(12か月分)

事業収入又は不動産収入を記入した方 円

E Aの年間収入見込額のうち、公的年金等収入に係る公的年金等控除の見込額(12か月分)

年金収入を記入した方 円

※控除額が分かる書類(帳簿等)が提出できない場合には、「所得(見込)額申立書別紙」を提出してください。

F その他の控除

控除名	a	円	e	円
()	b	円	f	円
()	c	円	g	円
()	d	円	h	円
その他控除額合計 (a + b + c + d + e + f + g + h)		円		円

G 社会保険料相当額 **800000** 円

4

H 各控除等の控除後の年間所得見込額 A - (B + C + D + E + F + G)

年間所得見込額 **2580000** 円

(次ページに続きます)

기재 예 (뒷면)

소득 예정액 신청서(가계 급변자용)

1 要件に該当するか確認してください。

2 「収入見込額の中立書」(申請者本人用) 収入基準Aの方 その他の方

3 「収入見込額の中立書」(申請者本人用または扶養義務者等用)の裏面と同じ人数にチェックしてください。

チェックしてください		チェックしてください	
人数	基準額	人数	基準額
<input type="checkbox"/>	0人 1,920,000円	<input type="checkbox"/>	0人 2,360,000円
<input type="checkbox"/>	1人 2,300,000円	<input type="checkbox"/>	1人 2,740,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	2人 2,680,000円	<input type="checkbox"/>	2人 3,120,000円
<input type="checkbox"/>	3人 3,060,000円	<input type="checkbox"/>	3人 3,500,000円
<input type="checkbox"/>	4人 3,440,000円	<input type="checkbox"/>	4人 3,880,000円
<input type="checkbox"/>	5人 3,820,000円	<input type="checkbox"/>	5人 4,260,000円

4 「収入見込額の中立書」(申請者本人用または扶養義務者等用)を用いて計算を行ってください。

5 (2)で選択した基準額 2,680,000円

6 「収入見込額の中立書」裏面①(1)の◎の数×150,000円 (生計を同じくしている16歳以上23歳未満の親族) 円

7 「収入見込額の中立書」裏面①(1)の○の数×100,000円 (生計を同じくしている70歳以上の親族、配偶者) 円

所得基準額 (i + ii + iii) 2,680,000円

年間所得見込額 (表面の目) 2,580,000円

8 →年間所得見込額が所得基準額より低いことを確認してください。

【確認事項】(各項目を確認しチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

以下のすべての項目を確認しました。

- 控除額が分かる書類(帳簿等)を提出しています。(前ページのD欄を記入した場合のみ)
- 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の所得見込額が所得基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、横浜市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 本中立の内容に相違ありません。

申請者

フリガナ	電話番号
氏名	
ヨコハマ ハマコ	045 (xxx) xxxx
	生年月日
横浜 浜子	昭和 60 年 4 月 1 日

扶養義務者

氏名

5 적용할 기준액의 구분을 선택하십시오.

- 왼쪽의 기준액에 해당: 부 또는 모, 양육자로 수입 기준A인 사람
 - 오른쪽의 기준액에 해당: 양육자로 수입 기준B, 부양 의무자인 사람
- ※ 둘 중 하나에 반드시 체크를 하시고, 둘 다에 체크하지는 마십시오.

6 선택한 구분에 따라 소득 판단의 기준액을 결정합니다.
각각 "수입액 신청서"에서 기입한 분의 인원수에 체크 표시하십시오.

※ 6명 이상인 경우에는 1명이 늘어날 때마다 380,000엔을 가산한 금액을 기입하십시오.
※ 둘 중 하나에 반드시 체크를 하시고, 둘 다에 체크하지는 마십시오.

7 선택한 구분에 따라 해당하는 기준액보다 연간 소득 예정이 적은 지 확인하십시오.

○ 왼쪽 칸 기준액의 경우

$$\left(\begin{array}{l} \text{기준액} \\ \text{6에서 선택한 기준액} \\ + \text{"수입 예정액 신청서"의 "◎※"의 수} \times 15\text{만 엔} \\ + \text{"수입 예정액 신청서"의 "○※"의 수} \times 10\text{만 엔} \end{array} \right) >$$

4의
연간 소득
예정액

※◎: 첨부한 "수입 예정액 신청서"의 뒷면에서 체크한 16세 이상 23세 미만의 친족 등
※○: 첨부한 "수입 예정액 신청서"의 뒷면에서 체크한 70세 이상의 친족, 배우자

○ 오른쪽 칸 기준액의 경우

$$\left(\begin{array}{l} \text{기준액} \\ \text{6에서 선택한 기준액} \\ + \text{"수입 예정액 신청서"의 "○※"의 수} \times 6\text{만 엔} \end{array} \right) >$$

4의
연간 소득
예정액

※○: 첨부한 "수입 예정액 신청서"의 뒷면에서 체크한 70세 이상의 친족(배우자 제외)

8 확인 사항을 확인한 후에 신청자(성명(후리가나)·생년월일·전화번호)와 부양 의무자 본인(성명)이 기입하십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]

사업 수입 및 부동산 수입에 관한 경비 증명(장부 등)

별거 보호 · 감독 신청서

① 신청인에 관한 정보를 기입하십시오.
기입 날짜, 주소, 성명(후리가나), 생년월일, 전화번호

② 별거하고, 보호 · 감독하고 있는 아동을 기입하십시오.
성명(후리가나), 관계, 생년월일, 별거처의 주소
※성명 및 주소는 첨부하는 주민표의 기재대로 기입하십시오.

※"요코하마시 저소득 육아 세대에 대한 육아 세대 생활 지원 특별 급부금(한부모 가정 가구 분 신청서)"에 기입한 별거 중인 아동을 기입하십시오.
보호 · 감독하고 있는 아동이 5명 이상 있을 경우에는 신청서를 2장 사용하십시오.

③ 별거의 이유를 선택하십시오. 해당하는 이유가 없을 경우에는 "그 외"를 선택하고 이유를 기입하십시오.

④ 반드시 【서약 · 동의사항】을 확인하십시오.

○ 이 칸은 기입하지 마십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]
별거하는 아동을 포함한 세대 전원이 기재된 주민표

横浜市 令和 年 月 日

横浜市 申立人

住所 中区 本町6丁目50番地の10
フリガナ ヨコハマ ハマコ
氏名 横浜 浜子
生年月日 昭和60年4月1日
電話番号 045(xxx)xxxx

私は、【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、次とおり別居している児童を監護していることと申立てます。

フリガナ	続柄	生年月日	住所
ヨコハマ ミナト	子	平成23年4月1日	川崎市●区▲▲町○丁目
横浜 ミナト		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	

別居している児童を含む世帯全員が記載された住民票を添付してください。

別居の理由

単身赴任のため
 児童の修学のため
 病気療養のため
 その他 (理由を具体的に記入)

【誓約・同意事項】

給付金の支給要件の該当性や本申立書の内容等を審査等するため、必要に応じて関係書類の提出を行うこと、及び、横浜市が必要な住民基本台帳情報、税情報や公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
 ・給付金の支給後、本申立書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合は、給付金を返還します。
 ・この申立を含む給付金の申請は、給付金の支給に対してのみ行うもので、他の手当等の支給決定に影響を及ぼすものではありません。児童扶養手当の支給に係る申請又は各届出に係る書類は改めて提出し、審査を受けることに同意します。

区: 担当:

連絡事項

不足書類 住民票 (別居先の児童が記載されているもの) その他 ()

수급 거부 신고서

様式第1号(第4条関係)

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金
(ひとり親世帯分) 受給拒否の届出書

受付印

横浜市長

私は、「横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金
(ひとり親世帯分)」の受給について拒否することを、ここに届け出ます。

- 1 신청자에 관한 정보를 기입하십시오.
증서 번호, 주소, 성명, 생년월일, 전화번호

1

令和 8 年 ● 月 ● 日

証書番号 12345678

届出者住所 横浜市中区本町6丁目50番地の10

届出者氏名 横浜 浜子

届出者生年月日 昭和 60年4月1日

届出者連絡先 045(XXX)XXX

連絡事項

区: 担当:

--	--	--	--	--

- 이 칸은 기입하지 마십시오.

지급 계좌 등록 등의 신청서

1 신청자에 관한 정보를 기입하십시오.
성명(후리가나), 성별, 생년월일, 현재 주소, 전화번호

2 아동 부양 수당의 인정을 받으신 분은 증서 번호를 기입하십시오.

아동 부양 수당의 수급자인
분에게는 미리 통지를
송부하였습니다.
통지서의 수신인 용지에
기재 되어 있는 증서 번호를
확인하십시오.

231-0006
요코하마시 나카쿠 혼초 6초메 50번지 10
요코하마 하마코 이 곳
증서 번호 : 12345678 #00000000

3 입금 가능한 은행 계좌를 기입하십시오. 반드시 통장의 기재 내용을
확인한 뒤 기입하십시오. 계좌 명의를 가타카나로 적어주십시오.

4 반드시 【서약 · 동의사항】 을 확인하십시오.

○ 이 칸은 기입하지 마십시오.

様式第2号(第5条関係)

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分)支給口座登録等の届出書

横浜市長

受付印

【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、届け出ます。

1.届出者

フリガナ 氏名 ヨコハマ ハマコ 横浜 浜子	性別 女	生年月日 昭和 60 年 4 月 1 日
現住所 〒231-0005 横浜市 中 区 本町6丁目50番地の10	電話番号 045(xxx)xxxx	

児童扶養手当の認定を受けている方は、8桁の証書番号をご記入ください。

証書番号
1 2 3 4 5 6 7 8

※下欄の事項に誓約・同意の上、届出します。

2.新規指定先指定口座(児童扶養手当を受給しているご本人名義の口座に限ります。)

※指定先金融機関口座登録費を徴収してください(下欄を確認してください)。

金融機関名

金融機関コード	1 2 3 4	支店名	1 2 3	分類	1 普通 2 当座
口座番号 (五桁までお書きください)	0 1 2 3 4 5 6	支店コード	1 2 3	口座名義(フリガナのみ)	ヨコハマ ハマコ

※併うち銀行を選択された場合は、「支払用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。
※長期期入出金のない口座を記入しないで下さい。

【誓約・同意事項】

横浜市が支給決定をした後、届出書の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和4年2月28日まで
に、横浜市が届出者に連絡・確認できない場合に、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親
世帯分)が支給されないことに同意します。

※以下事項は「に」を記入してください

連絡事項	区	届出
------	---	----

현금 수취 신청서

① 신청인에 관한 정보를 기입하십시오.
기입 날짜, 주소, 성명(후리가나), 생년월일, 전화번호

② 신청인의 계좌에 입금으로 인해 급부금을 받을 수 없는 이유를 가능한 한 상세하게 기입하십시오.
※이것은 어디까지나 요코하마시가 계좌 이체로 지급할 수 없을 경우에만 해당되며, 계좌에 입금이 되면 압류 대상이 되는 등의 이유로는 가능하지 않습니다.

③ 반드시 【서약·동의사항】을 확인하십시오.

○ 이 칸은 기입하지 마십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]
이 신청서를 제출한 후, 필요에 따라 요코하마시에서 확인 서류를 요구하는 경우가 있습니다.

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分) 現金受取申立書

横浜市長

令和 〇 年 〇 月 〇 日

1 ① 申立人
住 所 中区本町6丁目50番地の10
ヨコハマ ハマコ
フリガナ
氏 名 横浜 浜子
生 年 月 日 昭和60年4月1日
電 話 番 号 045(xxx)xxxx

私は、次のとおり口座振込による受給ができないため、【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、現金での受取を申し立てます。

2 ② 口座振込による受給ができない理由

理由について経緯を含め詳細に記入してください。

【誓約・同意事項】

3 ③ 給付金の支給要件の該当性や本申立書の内容等を審査等するため、必要に応じて関係書類の提出を行うこと、及び、横浜市が必要な住民基本台帳情報、税情報や公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。

・給付金の支給後、本申立書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合は、給付金を返還します。

・この申立を含む給付金の申請は、給付金の支給に対してのみ行うもので、他の手当等の支給決定に影響を及ぼすものではありません。児童扶養手当の支給に係る申請又は各届出に係る書類は改めて提出し、審査を受けることに同意します。

※横浜市使用欄 (ここから下には記入しないでください)

連絡事項				
不足書類	<input type="checkbox"/> その他 ()	区:	担当:	

수입(예정)액 신청서 별지

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分) 収入(見込)額申立書別紙

横浜市長

令和 3 年 月 日

1

申立人
住 所 中 区 本町6丁目50番地の10
フリガナ ヨコハマ ハマコ
氏 名 横 浜 浜 子
生 年 月 日 昭 和 60 年 4 月 1 日
電 話 番 号 045(xxx)xxxx

2 私は、【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、次のとおり収入状況を証明する書類を添付できない旨を申し立てます。

3

書類を添付できない収入について、該当する項目にチェックしてください。

給与収入 事業収入又は不動産収入
 年金収入 収入がないため添付できない。

収入状況を証明する書類を添付できない理由

理由について経緯を含め詳細に記入してください。

4 【誓約・同意事項】

・給付金の支給要件の該当性や本申立書の内容等を審査等するため、必要に応じて関係書類の提出を行うこと、及び、横浜市が必要な住民基本台帳情報、税情報や公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。

・給付金の支給後、本申立書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。

・この申立を含む給付金の申請は、給付金の支給に対してのみ行うもので、他の手当等の支給決定に影響を及ぼすものではありません。児童扶養手当の支給に係る申請又は各届出に係る書類は改めて提出し、審査を受けることを同意します。

※横浜市使用欄 (ここから下には記入しないでください)

連絡事項				
不足書類	<input type="checkbox"/> その他 ()	区:	担当:	

- 1 신청인에 관한 정보를 기입하십시오.
기입 날짜, 주소, 성명(후리가나), 생년월일, 전화번호
- 2 수입 상황을 증명할 수 없는 수입 항목을 선택하십시오.
- 3 수입 상황을 증명할 수 없는 이유를 기입하십시오.
- 4 반드시 【서약·동의사항】을 확인하십시오.
○ 이 칸은 기입하지 마십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]
이 신청서를 제출한 후, 필요에 따라 요코하마시에서 확인 서류를 요구하는 경우가 있습니다.

소득(예정)액 신청서 별지

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分) 所得(見込)額申立書別紙

横浜市長

令和 3 年 〇 月 〇 日

申立人

1 住所 中区 本町6丁目50番地の10
ヨコハマ ハマコ

フリガナ 横浜 浜子

氏名

生年月日 昭和60年4月1日

電話番号 045(xxx)xxxx

私は、【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、次のとおり控除額を証明する書類を添付できない旨を申し立てます。

2 控除額を証明する書類を添付できない理由

理由について経緯を含め詳細に記入してください。

3 【誓約・同意事項】

給付金の支給要件の該当性や本申立書の内容等を審査等するため、必要に応じて関係書類の提出を行うこと、及び、横浜市が必要な住民基本台帳情報、税情報や公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。

・給付金の支給後、本申立書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合は、給付金を返還します。

・この申立を含む給付金の申請は、給付金の支給に対してのみ行うもので、他の手当等の支給決定に影響を及ぼすものではありません。児童扶養手当の支給に係る申請又は各届出に係る書類は改めて提出し、審査を受けることを同意します。

高橋元市長御用書 (この欄には記入しなくても可)

連絡事項				
不足書類	<input type="checkbox"/> その他 ()	区:	担当:	

1 신청인에 관한 정보를 기입하십시오.
기입 날짜, 주소, 성명(후리가나), 생년월일, 전화번호

2 공제액을 증명할 수 없는 이유에 대해 기입하십시오.

3 반드시 【서약·동의사항】을 확인하십시오.

○ 이 칸은 기입하지 마십시오.

[이 서류와 같이 첨부해야 할 서류]
이 신청서를 제출한 후, 필요에 따라 요코하마시에서 확인 서류를 요구하는 경우가 있습니다.

横浜市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金
(ひとり親世帯分)の受給に係る申立書
(令和4年4月以降に認定を受けた児童扶養手当受給者用)

横浜市長

1

令和 4 年 月 日

申立人

住 所 中 区 本町6丁目50番地の
ヨコハマ ハマコ

フリガナ 横 浜 浜

氏 名

生 年 月 日 昭和60年4月1日

電 話 番 号 045(xxx)xxxx

私は、【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、次のとおり控除額を証明する書類を添付できない旨を申し立てます。

2

【申立事項】

私は、横浜市において児童扶養手当の認定を受けており、
令和 年 月分から受給しています。

3

【誓約・同意事項】

- ・給付金の支給要件の該当性や本申立書の内容等を審査等するため、必要に応じて関係書類の提出を行うこと、及び、横浜市が必要な住民基本台帳情報、税情報や公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ・給付金の支給後、本申立書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。
- ・この申立を含む給付金の申請は、給付金の支給に対してのみ行うもので、他の手当等の支給決定に影響を及ぼすものではありません。児童扶養手当の支給に係る申請又は各届出に係る書類は改めて提出し、審査を受けることを同意します。

※横浜市使用欄（ここから下には記入しないでください）

連絡事項				
不足書類	<input type="checkbox"/> その他 ()	区 :	担当 :	

수급에 관한 신청서

(레이와 4년 4월 이후에 인정받은 아동 부양 수당 수급자용)

1 신청인에 관한 정보를 기입하십시오.
기입 날짜, 주소, 성명(후리가나), 생년월일, 전화번호

2 아동 부양 수당 지급이 시작된 지급 월분을 기입하십시오.
※입금된 월이 아니므로 주의.

3 반드시 【서약·동의사항】을 확인하십시오.

○ 이 칸은 기입하지 마십시오.